

## ○ 茨城農業改革大綱（２０１１－２０１５）におけるGAPの位置付け

### 【基本方向】

食の安全安心・高品質をめざすエコ農業いばらき  
～消費者のベストパートナー茨城農業～

### 【改革の方向】

いばらきから発信する「信頼ブランド」

### 【改革施策の展開方向】

個々の農業者が安全・安心に取り組むだけでなく、本県産農産物であれば、農業生産工程管理（GAP）などに則って、すべてのものが安全・安心と言える取組を推進します。その際、農産物の生産者や産地などを適正に表示するだけでなく、品質向上や環境負荷軽減のために取り組んだ内容や規準を消費者に分かりやすくアピールしていきます。

### 【施策項目】

農産物の安全性を確保するため、放射性物質検査の徹底や土壌などからの吸収汚染の抑制を図ります。また、農業生産工程管理（GAP）等の取組拡大を図ります。

- ・JAグループ茨城や園芸いばらき振興協会、市町村と連携し、GAP手法導入農家の拡大を推進

### 【目標水準】

指標名	現況（H21）	目標（H27）
GAPの導入農家数	1,796戸	3,500戸